

平成29年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	アレルギー疾患対策都道府県拠点病院モデル事業			担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	がん・疾病対策課	がん・疾病対策課長 佐々木 昌弘			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」(平成29年厚生労働省告示第76号) 「都道府県におけるアレルギー疾患の医療提供体制の整備について」(平成29年7月28日健発0728第1号健康局長通知)				
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成29年3月にアレルギー疾患対策基本指針が告示され、都道府県は管内のアレルギー疾患に係る医療提供体制を検討していくことになるが、各地域により状況等が異なることから、標準的な医療提供体制がどのようなものとなるのか、現在のところ手本となるものがない状況である。 このような状況に対応するため、本事業をモデル的に実施することで、事業運営等についての事例を示し、各都道府県拠点病院が行うアレルギー疾患診療提供体制構築の一助とする。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①アレルギー疾患の診療連携体制の構築 ②アレルギー疾患医療の診断等支援  補助率: 10/10								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	31		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計	0	0	0	0	31			
	執行額	0	0	0					
	執行率 (%)	-	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	-	-	-						
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	疾病予防対策事業費等補助金	-	31						
	計	-	31						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 30 年度
	拠点病院モデルに参加した医療機関と行政が行う協議会への参加者数を増加させることで、拠点病院モデルの普及を図る。	拠点病院モデルに参加した医療機関と行政が行う協議会の参加県数	成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	25
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	がん・疾病対策課調べ								



事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	アレルギー対策を推進するために必要な経費であり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国全体での議論が必要であることから、国で実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国のアレルギー対策を推進するための経費であり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	-
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	-
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	-			
	改善の方向性	-			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-				



